

# 研修制度

衆議院事務局では、人材育成のため、職員の研修に力を入れています。現在実施している主な研修としては、次のようなものがあります。

## 階層別研修

初任者、係員級、係長級、課長補佐級、管理職と、役職段階ごとに研修を用意しており、それぞれの職責を全うするために必要な知識、能力等を修得するためのカリキュラムを組んで実施しています。

## 語学研修

レベル別の英語研修を行っており、国際会議、議員随行、在外公館勤務や海外大学院派遣研修等の職務遂行に必要なコミュニケーション能力等の向上を図っています。必要に応じてフランス語や中国語の研修も行われます。

## 海外派遣研修

海外大学院において研究に従事させることにより、国際化する衆議院の活動に対応し得る専門的な知識、能力を修得させるため、2年間で限度とした海外大学院派遣研修を行っています。また、職員を海外に派遣して調査等を行わせる短期海外派遣も行っています。

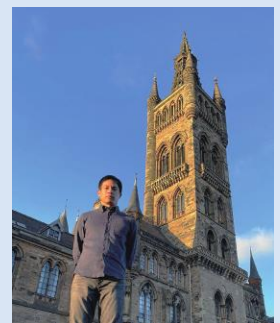
### 令和4年度・5年度海外大学院派遣実績

- ・エディンバラ大学大学院 比較公共政策学修士課程（英国）
- ・ユニバーシティカレッジロンドン大学院 民主主義・比較政治学修士課程（英国）
- ・クイーンメアリー・ロンドン大学大学院 公共政策学修士課程（英国）
- ・パース大学大学院 国際関係学修士課程（英国）

## 谷川 幸太郎【英国グラスゴー大学大学院】（平成24年入局）

私はスコットランド最大の都市であるグラスゴーで国際関係学を学んでいます。授業では、国際関係学についての基本的な理論などについて学んだ上で、英国のEU離脱、ウクライナ情勢など現在問題になっている国際情勢に関する講義を受講しています。各授業では事前に読んできた文献を基にディスカッションなどが行われ、授業についていくことは容易ではありませんが、英国はもちろん、世界各国から来た留学生と議論が行える環境は非常に刺激的です。

これまで調査局や憲法審査会事務局での業務を経験する中で、今回の海外大学院派遣研修をはじめ、語学研修や韓国での短期海外研修など様々な研修の機会を頂きました。会議運営部門や調査部門など、業務を行う部署により求められる能力は異なりますが、衆議院事務局では議会の活動をサポートするために求められる職員の能力向上のための制度が充実しています。今回の研修を通して得ることができた知識、海外での生活で学んだ様々なことを今後の業務に活かしたいと考えています。



## 国内大学院派遣研修

国立大学大学院等の修士課程等において研究に従事させることにより、議院運営及び立法調査に関する専門的な知識、能力を修得させるため、2年間で限度とした国内大学院派遣研修を行っています。

### 令和3年度・4年度・5年度派遣実績

- ・一橋大学国際・公共政策大学院 公共法政プログラム
- ・防衛大学校 総合安全保障研究科
- ・政策研究大学院大学 公共政策プログラム
- ・政策研究大学院大学 まちづくりプログラム
- ・新潟大学大学院 現代社会文化研究科

※この他、日本経済研究センターへの派遣等も行っています。

## 高橋 まりえ【政策研究大学院大学 公共政策プログラム】（平成26年入局）

私は現在、政策研究大学院大学にて1年課程の研究活動に従事し、公共政策を学んでいます。当大学院では、政策実務家としての能力向上を意識したプログラムが組まれており、実践的な思考力、知識、能力を養えます。1年間で修士号を取得するプログラムであるため、大変だと感じる時もありますが、これまでの業務経験とアカデミックな理論が結びついて理解が深まるのが面白く、新たなことを学習する楽しさを感じています。

また、大学院の同級生には地方自治体をはじめとする官公庁出身者が多く、国会の業務ではなかなか窺い知ることができない政策実施現場の事情を知る機会もあり、とても勉強になります。日本人学生より外国人留学生の方が多いという国際的な環境の中で、多様な背景を持つ人々と共に学び、交流するという、働きながらにして得難い経験をしています。

衆議院事務局は研修制度が充実しており、職員の能力向上を積極的に支援する環境が整っています。私も大学院への派遣に当たり、多くの上司・同僚の方々に応援していただきました。早く送り出してくれた職場に感謝しつつ、日々研究に励んでいます。



## その他の研修

人事院の実施する行政研修、デジタル庁の実施する情報システム統一研修、総務省の実施する統計研修、財務省の実施する会計事務職員研修といった各府省等が実施する研修にも積極的に職員を参加させています。それ以外にも、調査局における調査員の能力向上を目的とした研修等、各職場における独自の研修も行われています。